

# 《宗教法人制度概要》

## 1. 「宗教法人」とは

「宗教法人」 … 宗教法人法に基づき、法人格を取得した宗教団体

### ◆宗教法人法◆

第4条 宗教団体は、この法律により、宗教法人となることができる。

2 この法律において「宗教法人」とは、この法律により法人となった宗教団体をいう。

## 2. 宗教法人設立の要件及び手続き

### ◆宗教法人になれる宗教団体の要件◆

- 団体自身の礼拝施設を備えていること
- 「宗教の教義の流布」「儀式行事の執行」「信者の教化育成」を行っていること
- 組織や財産管理が独自の規約に基づき運営されていること
- 独立した経済主体であること 等

↑  
設  
立  
手  
続  
↓

上記の活動実績を3年間程度確認

所轄庁（注1）による規則（注2）の認証（注3）

法人登記 = 設立

（注1）所轄庁 … 法人所在地の都道府県  
ただし、複数県に礼拝施設がある法人は文部科学省

（注2）規 則 … 法人の目的、組織、運営方法の根本原則を定めた自治規範で、他法人の  
”定款”にあたるもの

（注3）認 証 … 法の定める一定の要件を備えていることを公の権威をもって確認する行為  
であり、要件を備えていれば認証しなければならない（裁量の余地はな  
い）とされる。ただし、「要件を備えている」かどうかについては添付資  
料の真実性の確認などを含め、慎重に行っている。

## 3. 宗教法人設立による効果

- 財産の所有や契約等の主体となることができ、財産の保全や業務運営に役立つ
- 公益法人として一般的な信頼が得られる
- 税法上の優遇措置が受けられる

・法人税 … 収益事業以外は課税なし  
収益事業も軽減税率の19%（基本税率は23.2%）

・住民税 … 収益事業を行っていない場合は非課税

・登録免許税  
・不動産取得税  
・固定資産税  
・都市計画税

宗教用土地・建物は非課税

等